

## 入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成 31 年 4 月 5 日

独立行政法人環境再生保全機構  
契約担当職 理事 田中 勝英

### 1. 競争入札に付する事項

(1) 件名

次期 PC インフラ基盤構築及び運用保守支援業務

(2) 仕様等

仕様書のとおり

(3) 期間

契約締結の日～平成 36 年 11 月 30 日

(4) 納入場所

独立行政法人環境再生保全機構総務部企画課

(5) 入札方法

落札者の決定は、総合評価落札方式をもって行う。

- ① 競争入札に参加する者（以下「入札者」という。）は、提案書を作成し、提出しなければならない。
- ② 入札金額は、総価とする。入札者は、仕様に規定するもの等、業務に要する一切の諸経費を含め入札金額を見積もるものとする。
- ③ 落札者決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 8% に相当する額を加算した額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった金額の 108 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

### 2. 入札者に必要な資格に関する事項

(1) 競争入札に参加することができない者

- ① 独立行政法人環境再生保全機構契約事務取扱細則（以下「取扱細則」という。）第 4 条に規定する契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者
- ② 取扱細則第 5 条に規定する契約の履行に当たり品質若しくは数量に関して不正の行為をした者及び公正な競争の執行を妨げた者並びに契約を締結すること又は契約者が契約を履行することを妨げた者など

- (2) 平成 31・32・33 年度競争契約参加資格（全省庁統一資格）において、役務の提供等の「A」又は「B」の等級に格付けされた競争参加資格を有する者であること。
- (3) 入札説明書、契約書（案）、個人情報の取扱いに関する契約書、仕様書及び本件入札に必要なその他の書類（以下「入札説明書等」という。）の交付を受けた者であること。
- (4) 暴力団排除に関する誓約事項に誓約できる者であること。
- (5) 個人情報管理状況調査票のすべての確認項目が実施済又は対応済であること。（非該当項目を除く。）
- (6) 個人情報の取扱いに関する契約書を締結できる者であること。
- (7) ISO/IEC27001 認証（国際標準）又は JISQ27001 認証（日本工業標準）のいずれかを取得していること。
- (8) 本調達システムと同等規模（ユーザ規模 200 人以上）以上の官公庁または独立行政法人向けシステムの設計・構築または運用・保守業務を過去 5 年間に於いて、請け負った実績を有していること。
- (9) 本件の導入に関し、作業員の他に下記の体制を組むこと。
  - ・プロジェクトマネージャ
  - ・プロジェクトリーダー
  - ・独立した品質保証部門また、各種仮想化基盤の設計時に、仮想化ソフトウェア開発元による設計支援が行える体制を整備し、これを体制図に明記すること。
- (10) 本業務に係るプロジェクトマネージャは、情報処理技術者試験 プロジェクトマネージャ若しくは PMP 等のプロジェクト管理関連資格を有する者であること。または、同等規模のプロジェクトのマネジメントの経験を有すること。
- (11) 仕様書 2-3-1～2-6 に定める全要件を満たすことがわかるように記載した仕様書別紙を提出すること。
- (12) 本公告に示した物品を第三者をして貸し付けようとする者は、当該物品を自ら貸し付ける能力を有するとともに、第三者をして貸し付けできる能力を有することを証明できる者

### 3. 入札者の義務

2. (2)の資格審査結果通知書の写し、2. (5)個人情報管理状況調査票、2. (7)を証明する証明書の写し及び2. (8)～(12)の要件を充足していることが分かる資料を平成 31 年 5 月 28 日（火曜日）17 時 00 分までに提出すること。

### 4. 契約条項を示す場所、入札説明書等の交付場所及び問合せ先等

(1) 契約条項を示す場所、入札説明書等の交付場所及び問合せ先

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310 ミューザ川崎セントラルタワー 8 階

独立行政法人環境再生保全機構 財務部経理課 <sup>ごう や かべや</sup>合谷、壁谷

e-mail keiri@erca.go.jp

電 話 044-520-9529 F A X 044-520-2132

(2) 入札説明書等の交付期間

本公告の日から平成31年5月27日(月曜日)における平日10時00分～17時00分の時間帯(但し、12時00分～13時00分は除く。)とする。

なお、電子メールによる入札説明書等の交付を受けようとするときは、平成31年5月27日(月曜日)17時00分までに、上記(1)のメールアドレスに以下の必要事項を記入の上、連絡すること。後日、当機構から入札説明書等一式のデータを交付する。

<必要事項>

メール件名：**【入札説明書等希望】次期PCインフラ基盤構築及び運用保守支援業務**

本 文： ①会社名

②所属部署

③担当者名

④郵便番号・住所

⑤メールアドレス

⑥電話番号

⑦F A X 番号

⑧入札説明書を希望する入札の名称

電子メールを送受信する環境が無い場合には、平成31年5月27日(月曜日)までの平日の10時00分～17時00分の時間帯(但し、12時00分～13時00分は除く)に、上記(1)の問合せ先にF A Xで上記必要事項を連絡すること。後日、当機構からF A Xもしくは郵送で入札説明書等一式を交付する。

(3) 入札説明会の日時及び場所

平成31年4月23日(火曜日)14時00分

神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー8階

独立行政法人環境再生保全機構 第3会議室

(注)本説明会の参加は任意とします。

5. 提案書の提出期限及び競争執行の場所等

(1) 提案書の提出期限及び場所

平成31年5月28日(火曜日)17時00分まで

(ただし、郵送する場合には期限までに当機構に必着。書留郵便等の配達記録が残るものに限る。)

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー8階

独立行政法人環境再生保全機構 財務部経理課 <sup>ごうや</sup>合谷、<sup>かべや</sup>壁谷

電話 044-520-9529 F A X 044-520-2132

(2) 提案書に関するヒアリング

(1) の期限までに有効な提案書等を提出した者に対して、必要に応じて連絡し実施する。

提出した提案書等の説明依頼の連絡を受けた者は、以下の実施日・場所において、プレゼンテーション、質疑応答に対応するものとする。

① 実施日

平成 31 年 6 月 3 日 (月曜日)

(詳しい時間は平成 31 年 5 月 31 日 (金曜日) までに連絡する。)

② 場所

神奈川県川崎市幸区大宮町 1310 ミューザ川崎セントラルタワー 8 階  
独立行政法人環境再生保全機構 第 3 会議室

(3) 入札及び開札の日時及び場所

平成 31 年 6 月 13 日 (木曜日) 14 時 00 分から

神奈川県川崎市幸区大宮町 1310 ミューザ川崎セントラルタワー 8 階  
独立行政法人環境再生保全機構 第 3 会議室

(注) 提案書と同時に入札書を提出された場合であって、入札に立ち会わない場合は、当機構職員が提出された入札書を入札箱に投函する。

6. その他

(1) 入札及び契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金に関する事項

免除する。

(3) 入札者に要求される事項

競争執行 (入札及び開札) 日の前日までの間において契約担当職理事から提案書に関して説明が求められた場合には、これに応じなければならない。

(4) 提案書の審査

入札者から提出された提案書は、当機構において総合評価基準に定める評価基準に基づき審査するものとし、審査の結果、合格した提案書に係る入札書のみを落札決定の対象とする。

なお、この審査の可否結果は、平成 31 年 6 月 11 日 (火曜日) 17 時 00 分までに、合格者に連絡し、不合格者には通知書を送付する。

(5) 入札の無効

本公告に示した競争資格のない者の提出した入札、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(6) 契約書の作成の要否

要

(7) 落札者の決定方法

① 次の要件を満たす入札者のうち、総合評価基準に定める総合評価の方法によって得られた数値の最も高い者を落札者とする。

ア. 入札価格が独立行政法人環境再生保全機構会計規程第46条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内であること。

イ. 提案書が、当機構の審査の結果、不合格通知を受けていないこと。

② ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、①の各要件を満たす者であって、落札者となるべき者以外で最も数値が高い者を落札者とするところがある。

(8) 詳細は入札説明書による。

7. 契約情報の公表について

(1) 落札及び随意契約の公表

契約を締結したときは、後日、当該契約情報を当機構のホームページにおいて公表する。

(2) 「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」に伴う公表

独立行政法人が行う契約については、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針（平成22年12月7日閣議決定）において、独立行政法人と一定の関係を有する法人と契約をする場合には、当該法人への再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について、情報を公開するなどの取組を進めるとされているところです。

これに基づき、以下のとおり、当機構との関係に係る情報を当機構のホームページで公表することとしますので、所要の情報の当方への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。

なお、入札又は契約の締結をもって、契約情報の公表について同意されたものとみなさせていただきますので、ご了承ください。

① 公表の対象となる契約先

次のいずれにも該当する契約先

1) 当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等として再就職していること。

2) 当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること。

(注) 予定価格が一定の金額を超えない契約や光熱水費の支出に係る契約等は対象外

② 公表する情報

上記に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表します。

1) 当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者（当機構OB）の人数、職名及び当機構における最終職名

2) 当機構との間の取引高

3) 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上

4) 一者応札である場合はその旨

③ 当方に提出していただく情報

1) 契約締結日時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当機構における最終職名等）

2) 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

④ 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則72日以内（4月に締結した契約については原則93日以内）

(3) 「資格停止措置等」の公表

取扱細則第5条の規定により資格停止措置を受けた者は、資格停止業者名等を当機構ホームページにより公表します。